



## 東海市水防訓練及び明倫コミュニティ 大雨避難行動訓練を合同で実施します ～地域住民や市内協力事業者とともにいきます～

東海市防災訓練の一環として、大田川流域を対象に大雨時等の越水対策・堤防法面崩壊対策及び情報伝達訓練を主体とした水防訓練と合わせて明倫コミュニティが水害手作りハザードマップを活用した、大雨避難行動訓練を行います。

### ■日時

令和6年（2024年）6月16日（日） 午前9時30分から午前11時まで

### ■場所

明倫小学校グラウンド及び二級河川渡内川（明倫小学校西）

### ■参加者

- (1) 水防訓練：市職員、消防団、防火協力会、大田川流域浸水対策協議会、東海市防災活動協力事業者協会、など約250名
- (2) 大雨避難行動訓練：明倫コミュニティ約20名

### ■内容

- (1) 改良積み土のう工法による越水対策訓練及び堤防法面崩壊対策訓練
- (2) 巡視警戒要員及び本部の情報伝達演習訓練
- (3) 明倫コミュニティによる水害手作りハザードマップを活用した大雨避難行動訓練

### ■写真等

昨年の船島地区のまち歩きの様子



今年の越水対策訓練箇所



問合せ

都市建設部土木課

担当：名古屋（なごや）、村山（むらやま）、岡部（おかべ）

052-603-2211、0562-33-1111（内線 426, 424）

2021年11月

明倫コミュニティ



- 凡例**
- 避難所
  - 一時避難場所
  - 水が早めに流れる場所
  - 水が流れ込む方向
  - 雨水マンホール
  - フタの開いた側溝
  - 避難経路
  - 標高(メートル)
  - その他危険箇所  
水路や橋等に柵がないため転落危険

**注意点**

- 側溝にフタが無い場所が目立つ。古い家や駐車場に、フタが無いことが多い。長いスパンで無い所がある。
- 地面に段差のある所が多い。側溝のフタが、段差になっている箇所がある。
- 水路が多く、転落する可能性がある場所に柵がない。
- すり鉢状の土地で、水はけが悪い。
- 東海豪雨の時、床上浸水している。
- この地区の避難行動は、自宅の2階以上への避難(垂直避難)が望ましい。

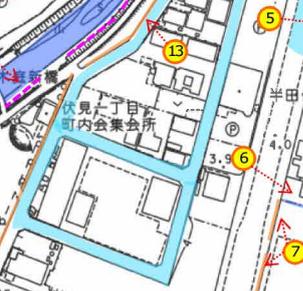
**<課題>**

- 避難の判断が難しい。
- どこへ避難するか、判断ができない。
- 水門にゴミが溜まっている。管理が必要。

**<要望>**

- 渡内川の砂の堆積が多く、早く浚渫してほしい。
- 渡内川の護岸に砂の吹き出しが見られる。護岸は未舗装で不安。

今後の課題



鉄板のフタ、大雨の時危険

水路フタなし

昔の水路 (現在は暗渠)

段差あり

水路のフタ、蓋なし

段差あり

段差あり

富田公民館へ

富木島中学校

富木島中学校

富木島町

20.1